

岩手県感染症月報

令和6年7月

岩手県感染症情報センター

令和6年7月の概要

- 性感染症
 - ・男性の性器クラミジア感染症が減少しました。
 - ・女性の性器ヘルペスウイルス感染症が減少しました。
 - ・県内の各保健所において、性器クラミジア感染症病原体検査を無料で実施しています。希望される方は保健所にお問い合わせください。
- 薬剤耐性菌感染症
 - ・メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症が増加しました。

性感染症・薬剤耐性菌感染症（過去5ヶ月間の動き）

※薬剤耐性アシネトバクター感染症は、平成26年9月19日から5類感染症の全数報告となりました。（定点当たり患者数）

疾病名	地域	月					流行傾向	
		3	4	5	6	7		
性感染症	性器クラミジア感染症	岩手県	1.27	1.53	1.4	1	0.67	↘
		全国	2.52	2.5	2.58	2.57	2.73	
	性器ヘルペスウイルス感染症	岩手県	0.27	0.47	0.4	0.47	0.2	↘
		全国	0.82	0.88	0.86	0.91	0.88	
性感染症	尖圭コンジローマ	岩手県	0	0.4	0.47	0.6	0.53	→
		全国	0.51	0.58	0.62	0.56	0.58	
	淋菌感染症	岩手県	0.2	0.33	0.27	0.13	0.4	↗
		全国	0.75	0.7	0.76	0.73	0.78	
薬剤耐性菌感染症	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	岩手県	1.63	1.79	1.53	0.63	1.58	↗
		全国	2.82	2.65	2.66	2.54	2.86	
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	岩手県	0	0	0.11	0	0.05	→
		全国	0.13	0.19	0.2	0.16	0.16	
薬剤耐性緑膿菌感染症	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	0.01	0.01	0.02	0.01	0.02		

（男性）

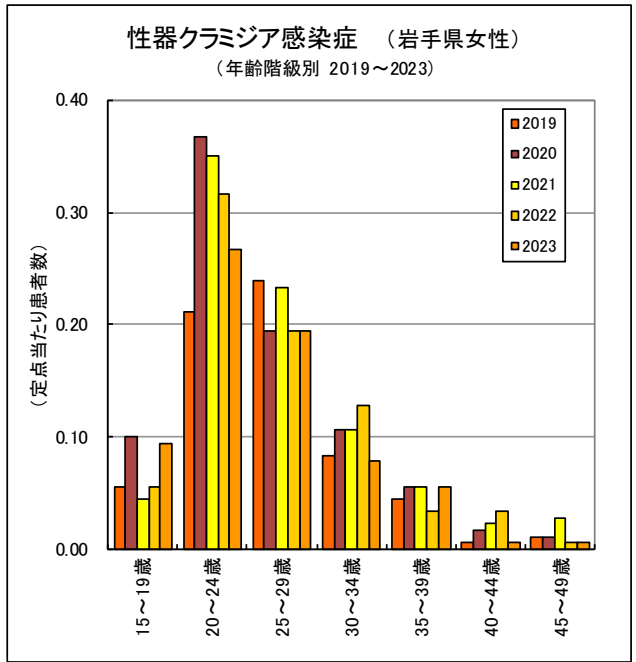
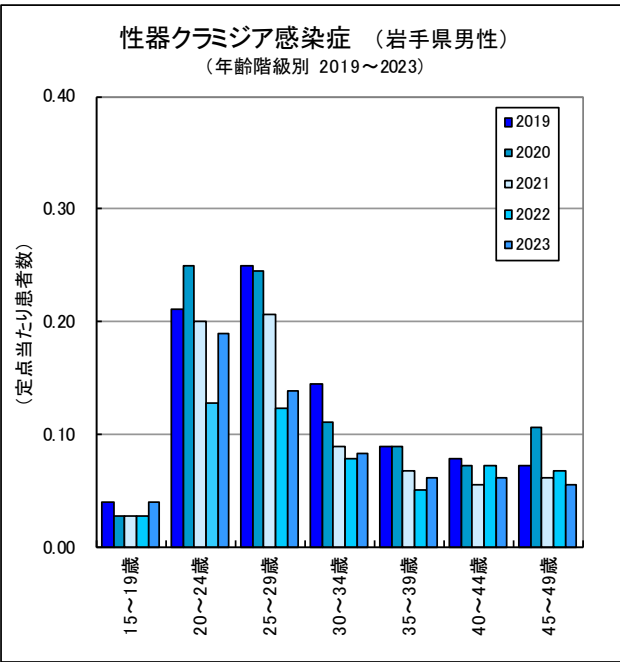
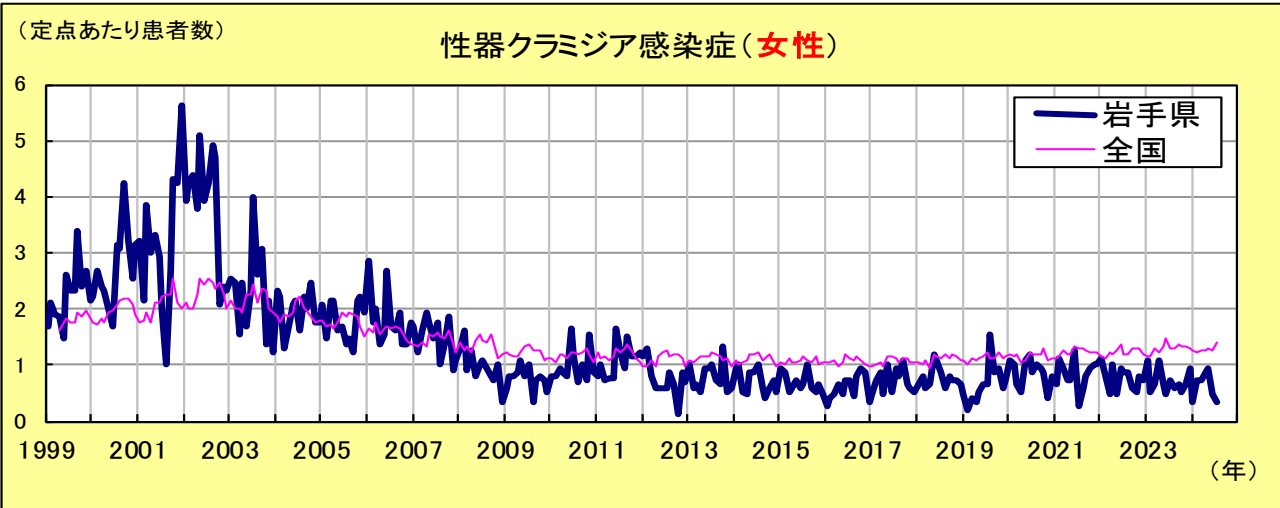
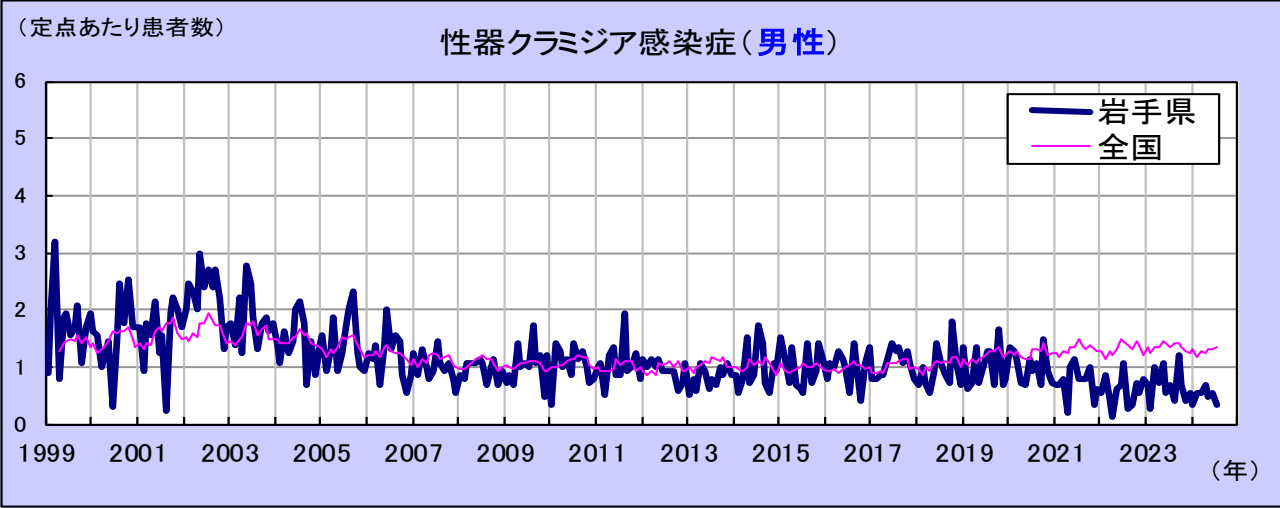
疾病名	地域	月					流行傾向	
		3	4	5	6	7		
性感染症	性器クラミジア感染症	岩手県	0.53	0.67	0.47	0.53	0.33	↘
		全国	1.27	1.25	1.3	1.31	1.34	
	性器ヘルペスウイルス感染症	岩手県	0	0	0	0	0	→
		全国	0.3	0.33	0.34	0.35	0.37	
性感染症	尖圭コンジローマ	岩手県	0	0.27	0.33	0.4	0.4	→
		全国	0.34	0.37	0.4	0.38	0.41	
	淋菌感染症	岩手県	0.07	0.2	0.13	0.13	0.27	→
		全国	0.54	0.54	0.56	0.54	0.58	

（女性）

疾病名	地域	月					流行傾向	
		3	4	5	6	7		
性感染症	性器クラミジア感染症	岩手県	0.73	0.87	0.93	0.47	0.33	→
		全国	1.25	1.25	1.28	1.26	1.39	
	性器ヘルペスウイルス感染症	岩手県	0.27	0.47	0.4	0.47	0.2	↘
		全国	0.52	0.54	0.52	0.56	0.52	
性感染症	尖圭コンジローマ	岩手県	0	0.13	0.13	0.2	0.13	→
		全国	0.17	0.2	0.22	0.18	0.17	
	淋菌感染症	岩手県	0.13	0.13	0.13	0	0.13	→
		全国	0.22	0.16	0.2	0.19	0.2	

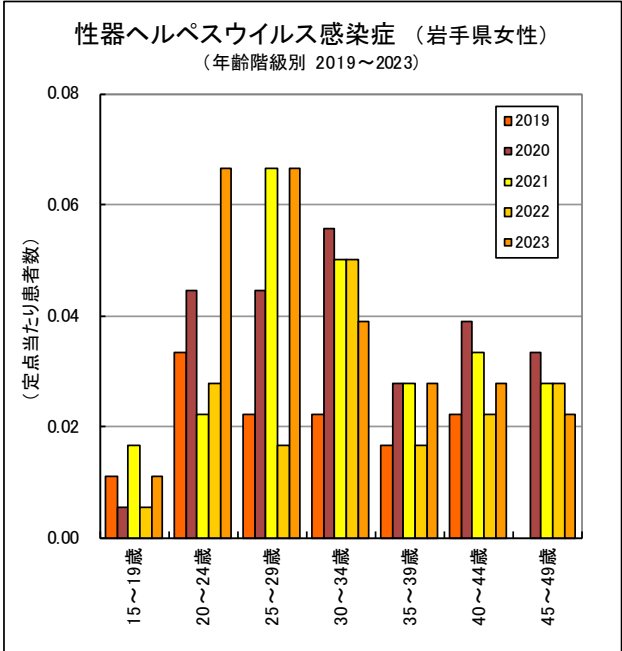
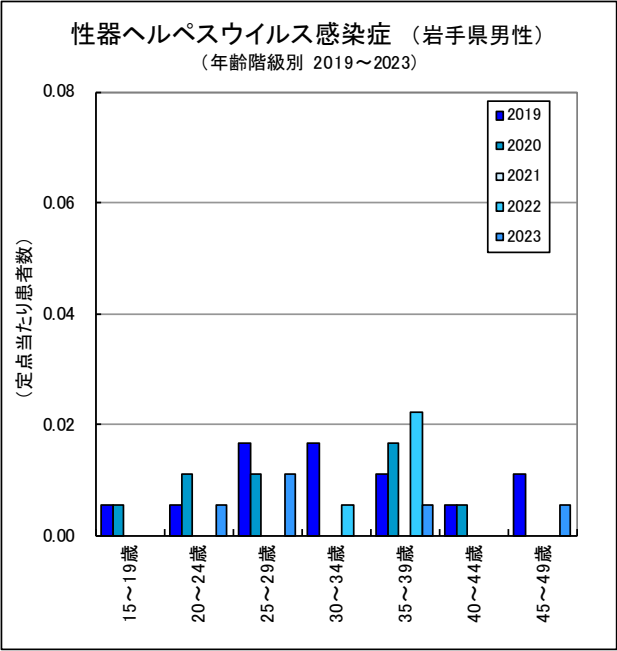
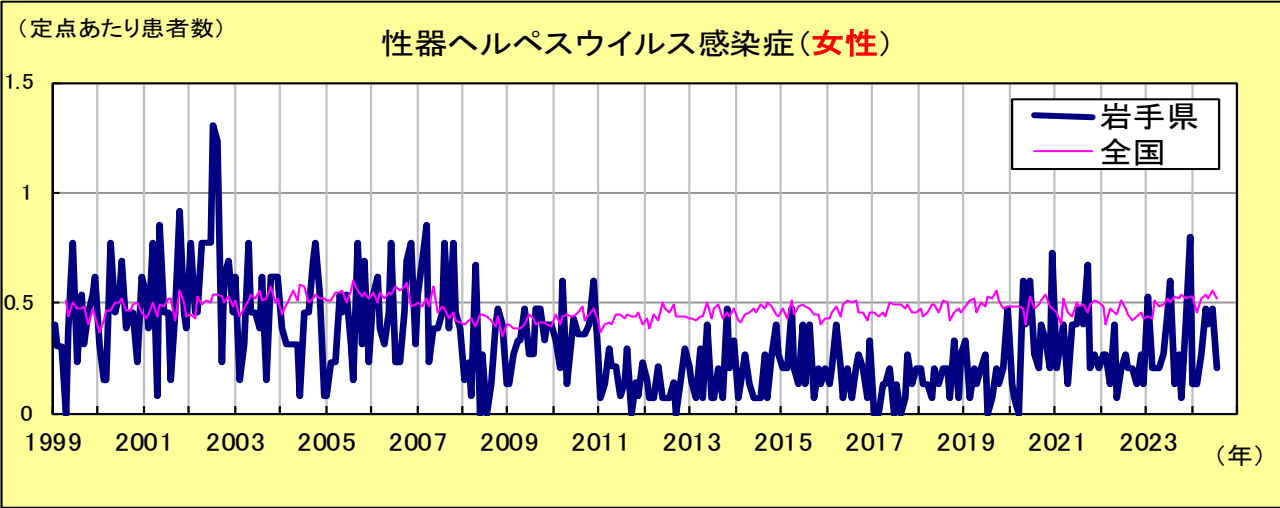
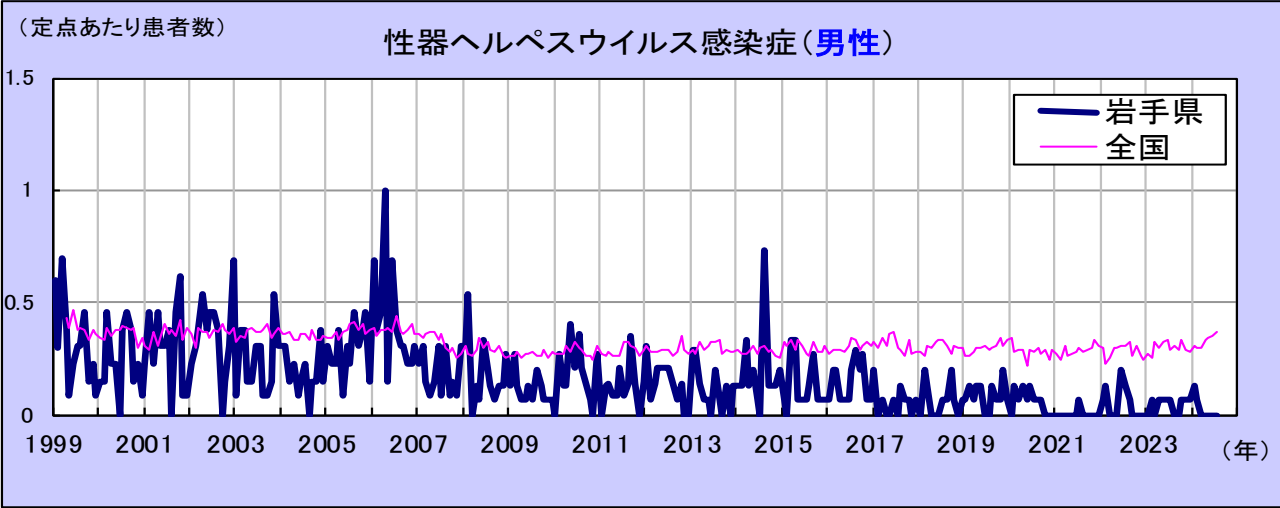
性器クラミジア感染症

男女ともに2002年をピークに減少し2009年から横ばいの状況が続いています。近年では、男性でも女性でも20～29歳に報告数が多くなっています。



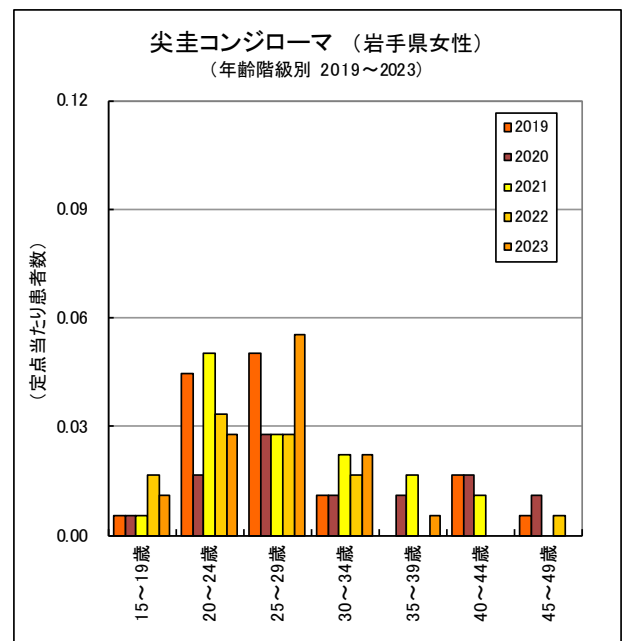
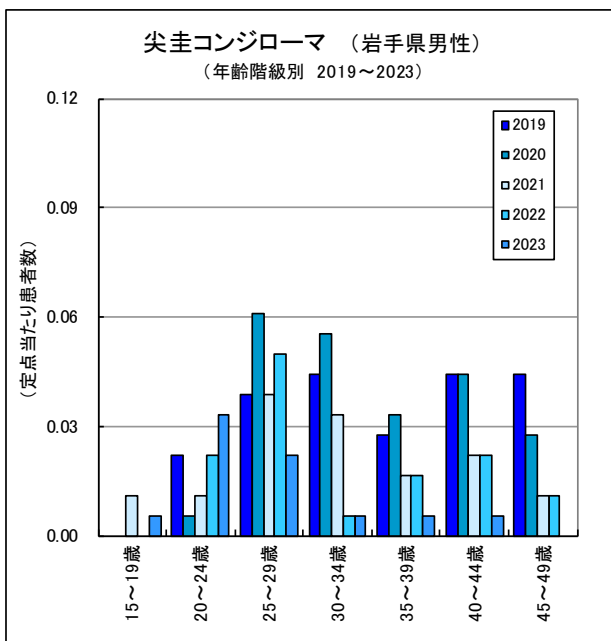
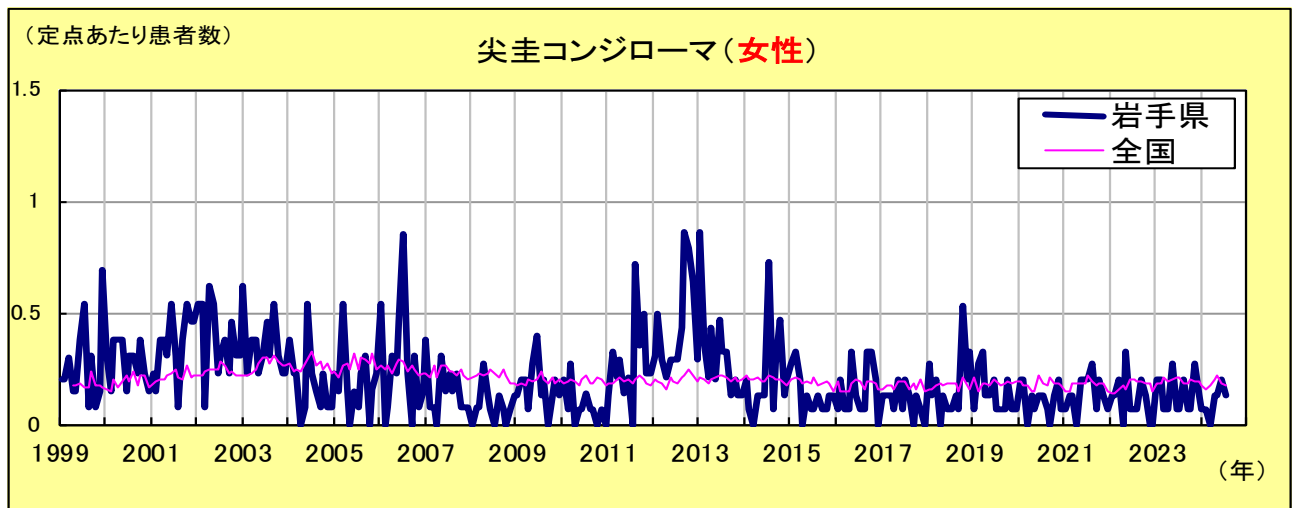
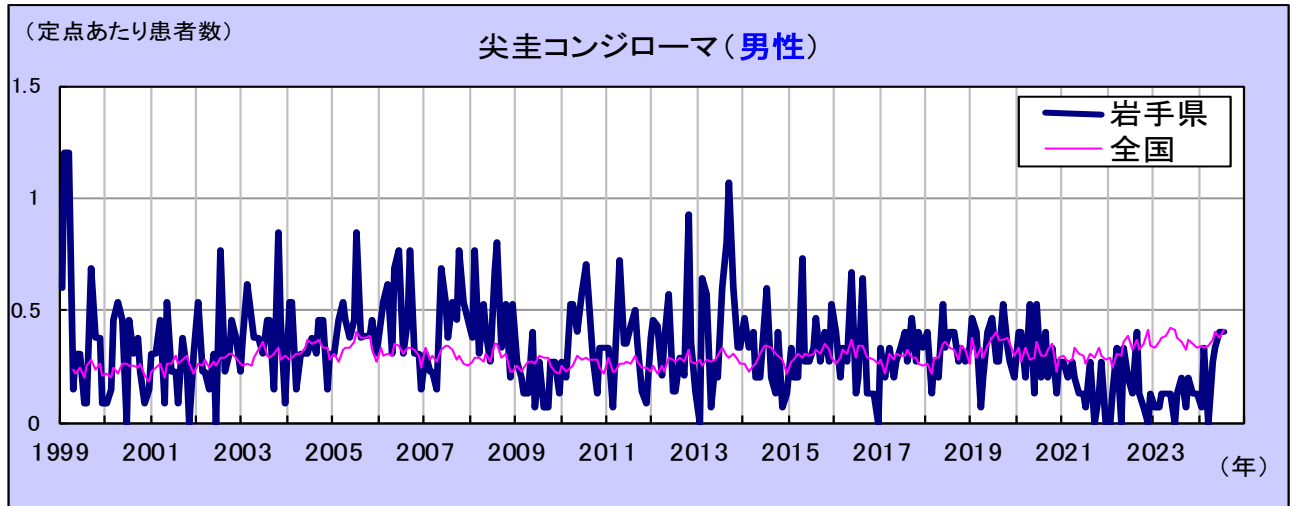
性器ヘルペスウイルス感染症

男性は減少傾向、女性は2002年をピークに減少しましたが、2020年以降は増加しています。男性は年齢層による差がなく、女性は20～49歳に報告数が多くなっています。



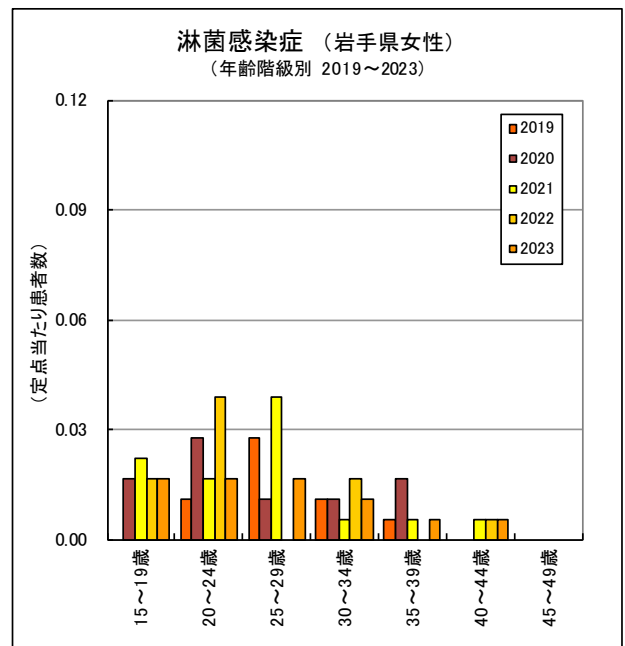
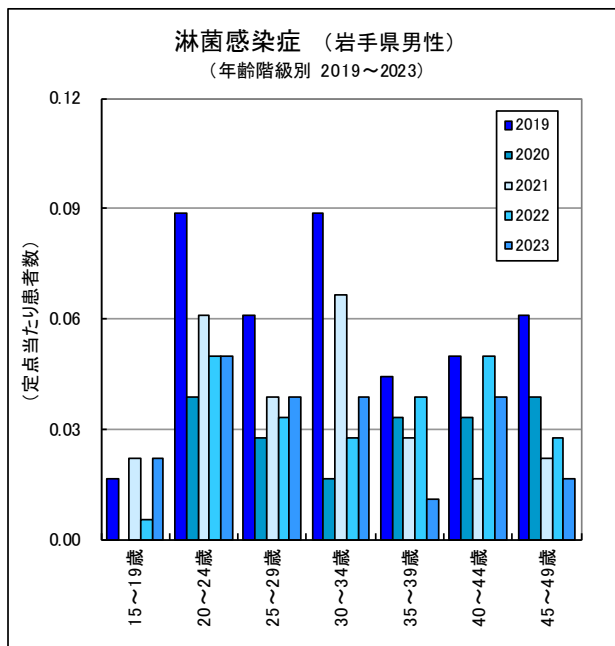
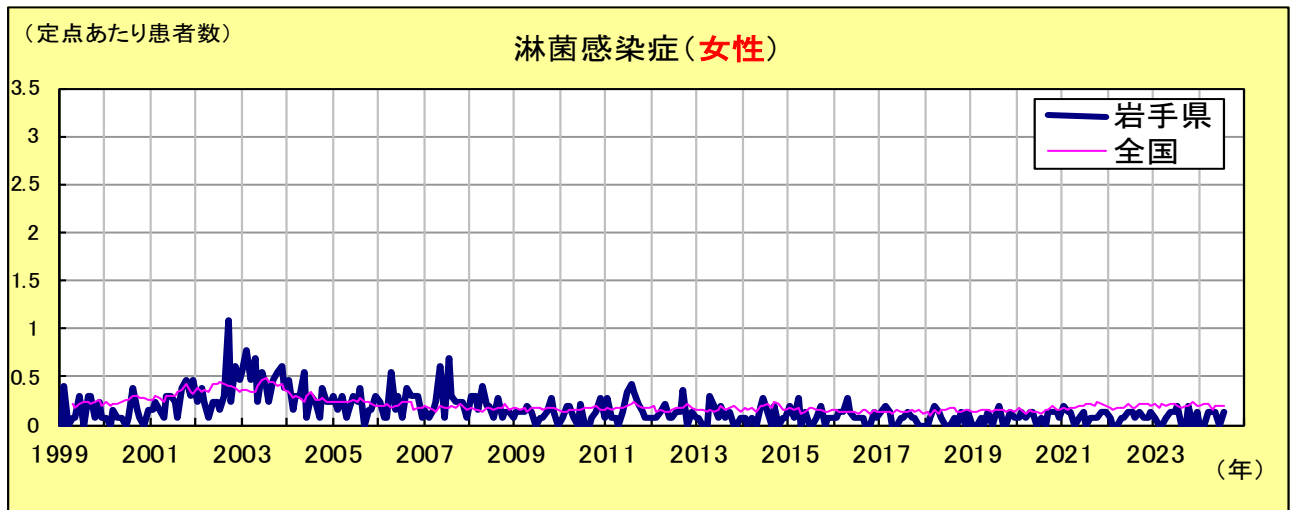
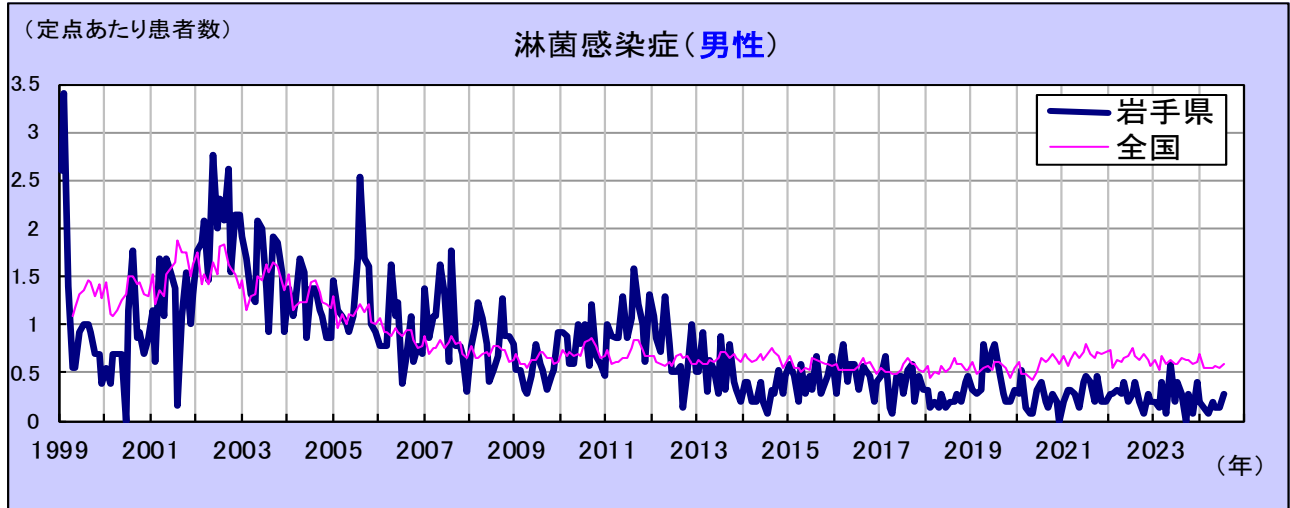
尖圭コンジローマ

近年、男女とも報告数が少なく、減少傾向にあります。そのような中、2023年では男性は20～29歳、女性は20～34歳で報告数が比較的多くなっています。

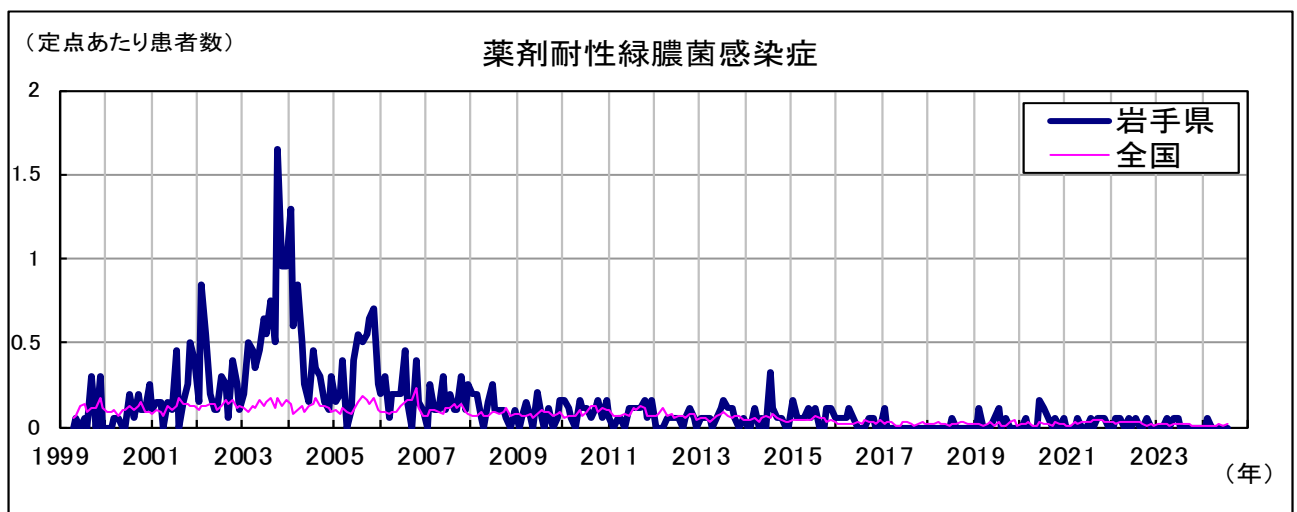
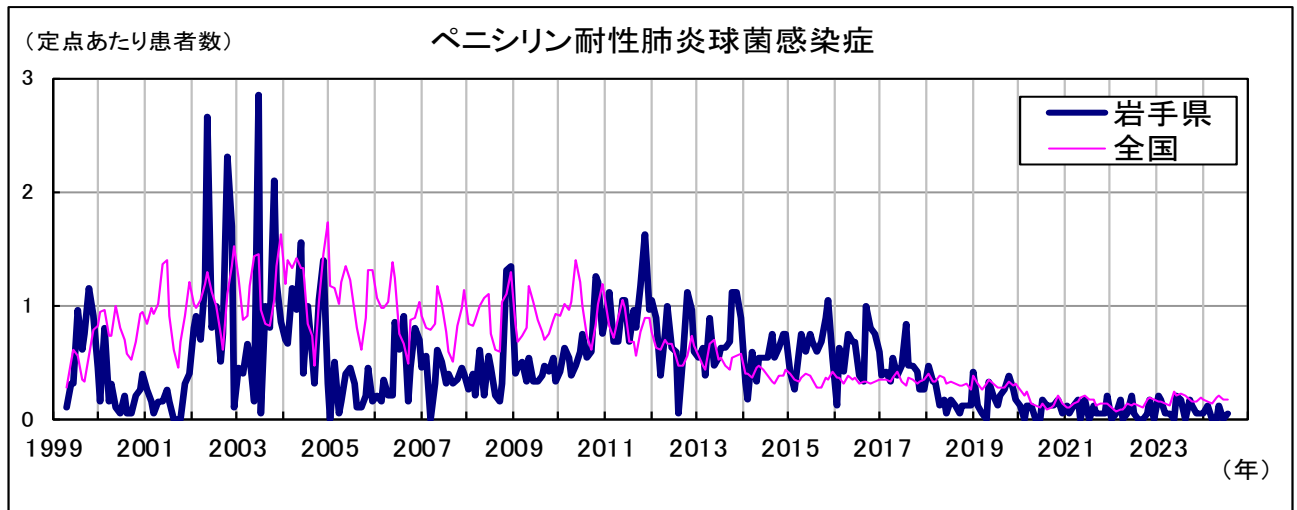
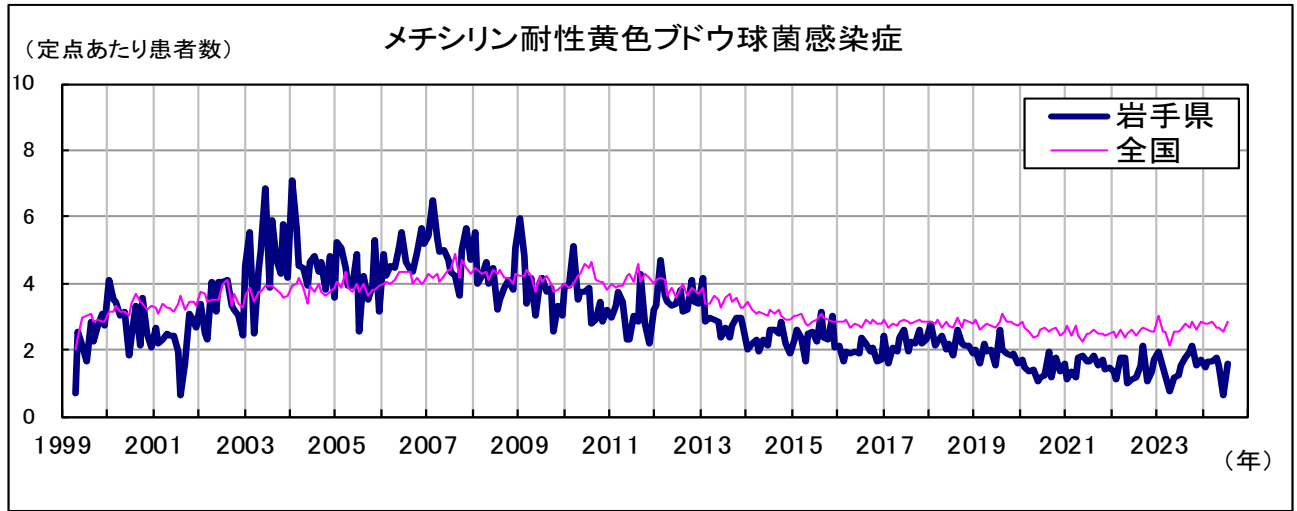


淋菌感染症

男性の報告数は女性より多く、男性は2013年から減少傾向に、女性は低レベルで推移しています。2023年では男性の20～34歳及び40～44歳で報告数が比較的多くなっています。



薬剤耐性菌感染症



病原体検出情報

令和6年3月から令和6年7月まで、県内の病原体定点医療機関等で採取した検体から岩手県環境保健研究センターで分離検出した病原体は下表のとおりです。

月別病原体検出状況

検査結果	3月	4月	5月	6月	7月	計
コクサッキーウイルスA群6型	-	-	-	-	3	3
ライノウイルス	-	-	1	-	2	3
パレコウイルス6型	-	1	-	-	-	1
インフルエンザAウイルス(H1N1(2009)亜型)	1	-	-	-	-	1
インフルエンザBウイルス(ビクトリア系統)	6	3	-	-	-	9
パラインフルエンザウイルス	-	-	1	2	2	5
サポウイルスG I	2	-	-	-	-	2
ノロウイルスG II.3	5	3	-	-	1	9
ノロウイルスG II.4	2	-	-	-	-	2
アデノウイルス2型	-	1	-	-	2	3
アデノウイルス3型	1	7	2	-	1	11
SARS-CoV-2	3	-	-	-	-	3
A群溶血性レンサ球菌	-	-	1	-	-	1
	20	15	5	2	11	53

疾病別病原体検出状況

疾病名	検出病原体	検出数
インフルエンザ	インフルエンザAウイルス(H1N1(2009)亜型)	1
	インフルエンザウイルスB型(ビクトリア系統)	8
感染性胃腸炎	ノロウイルスG II.3	9
	ノロウイルスG II.4	2
	サポウイルスG I	2
	アデノウイルス2型	1
	アデノウイルス3型	1
手足口病	コクサッキーウイルスA群6型	3
咽頭結膜熱	アデノウイルス3型	5
	アデノウイルス2型	2
	パレコウイルス6型	1
流行性角結膜炎	アデノウイルス3型	5
その他	パラインフルエンザウイルス	5
	ライノウイルス	3
	SARS-CoV-2	3
	インフルエンザウイルスB型(ビクトリア系統)	1
	A群溶血性レンサ球菌	1
	計	53

結核発生動向

結核の発生動向の詳細は、岩手県感染症情報センターのホームページをご覧ください。

<https://www2.pref.iwate.jp/~hp1353/kansen/index.html>

無料です!!

岩手の感染症情報をメールで毎週お届けする

「岩手県感染症情報ウィークリーマガジン」

を配信しています

配信の登録は以下のURLからお願いします。

<https://www2.pref.iwate.jp/~hp1353/kansen/mailmagazine.html>

岩手県感染症月報 令和6年7月

令和6年8月14日発行

監修：岩手県感染症発生動向調査協議会

発行：岩手県環境保健研究センター
岩手県保健福祉部医療政策室

事務局：岩手県感染症情報センター
(岩手県環境保健研究センター保健科学部内)

〒020-0857 岩手県盛岡市北飯岡1-11-16

TEL:019-656-5669 (直通) FAX:019-656-5667

E-mail：CC0019@pref.iwate.jp

URL：https://www2.pref.iwate.jp/~hp1353/kansen/